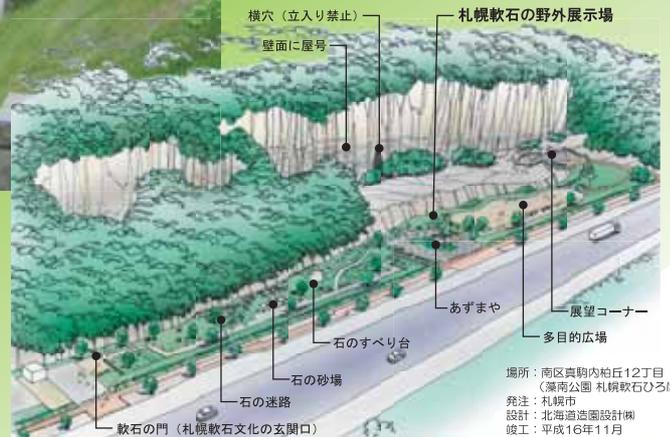
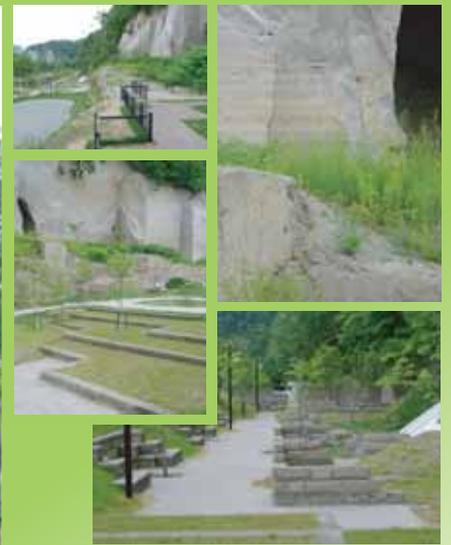


■札幌市 藻南公園

# 札幌軟石ひろば

札幌軟石の歴史を刻む作業場のような公園



## ■札幌軟石の切羽跡

藻南公園内（総合公園）にある「札幌軟石ひろば」の壁面には、札幌市で軟石が切り出された初期の切羽跡があり、北国における街づくりや歴史・文化を伝える貴重な場所である。

また、この場所を起点に、札幌軟石の採取は南へと展開されたことなど、その歴史や立地条件から、まさに「札幌軟石文化の玄関口」と言える。



札幌軟石の切り出し（昭和初期）

## ■札幌軟石の野外展示場



昭和30年頃まで、軟石の切り出しは全て手作業で行われた



## ■市民参加

### ■公園づくりワークショップ

軟石の歴史を刻んだこの場所は、平成14年から16年にかけて、市民参加のワークショップにより計画づくりを行った。特に、現地でのワークショップでは、今では少なくなった手掘りで軟石を切り出せる石工が参加し、その技も披露した。

また、地元石山小学校の児童からは、「石のすべり台」や「石の迷路」などたくさんのアイデアも寄せられ、札幌軟石の輪が次第に広がっていった。



手掘りによる札幌軟石の最後の切り出し

### ■市民グループ「札幌軟石文化を語る会」

札幌軟石文化を語る会は、札幌軟石ひろばの計画づくりワークショップに参加した市民のなかから集まった会員数約30名の市民グループである。



現地説明をする札幌軟石文化を語る会メンバー

これまでの活動は、札幌軟石ひろばの整備にあたり、軟石を運んだ馬車鉄道（馬鉄）の復元、石工による軟石の手掘りの再現、そして公園内に軟石切り出しの歴史や作業工程を紹介する野外展示場の企画などを行ってきた。現在は、市内全域の軟石の建物や工作物を調べる「札幌軟石発掘大作戦」を実施中。

写真上：高柳啓三さん 写真下：地蔵 守さん



現在では見られない軟石加工の職人技を披露



仕事の合間のひととき

（写真提供：地蔵 守さん）



## ■札幌市内で見られる札幌軟石の建物



平成18年度 第22回都市公園コンクール（設計・小規模部門）国土交通大臣賞受賞